

2022年10月期全塾協議会定例会議事録

2022年10月22日

全塾協議会

全塾協議会規約 第22条第1項に基づき、2022年10月22日に開催された全塾協議会定例会の議事録を公開する。ただし、役職役名ならびに条数は議会当時のものである。

議事概要記録

名称	2022年10月期全塾協議会定例会
場所	対面(湘南藤沢キャンパス t11)・オンライン(Webex)併用
日時	2022年10月22日 13:00~17:38

出席者

	塾生代表	山田健太
文化団体連盟	文化団体連盟三田本部常任委員会 委員長	松尾和真
体育会本部	体育会本部 主幹代理	内田陸斗
全塾ゼミナール委員会	全塾ゼミナール委員会 委員長	三河創太
四谷自治会	四谷自治会 会長	藤村悠哉
芝学友会	芝学友会 会長	横山さくら
福利厚生機関	福利厚生機関本部 代表	松尾和真
	全塾協議会事務局 事務局長	後藤美汐
	全塾協議会事務局より他3名	
以下議案提出者	優勝準備委員会 庶務	堤 悠真
	選挙管理委員会委員長	藤村悠哉
	文学部人間科学ゼミナール委員会 代表	松崎香子
	文学部人間科学ゼミナール委員会 会計	吉永彩華
	矢上祭実行委員会 財務	松下香穂
	三田祭実行委員会 財務局長	佐藤のぞみ
	全塾ゼミナール委員会 財務	栗原歩美
	卒業アルバム委員会 財務局長	岩切晴菜
	卒業アルバム委員会 委員長	篤田侑樹
	應援指導部 本部会計	中島由茉
	應援指導部 吹奏楽団会計	宮宇地優花
	應援指導部 チアリーディング部会計	前野あい
	應援指導部 定演会計	根本泰成

次第

項目	担当・議案提出者
1. 開会宣言	議事部長 大澤治香
2. 塾生代表挨拶	塾生代表 山田健太
3. 定足数確認	議事部長 大澤治香
4. 配布資料の確認	
5. 前回議事録の確認	
6. 議長の指名	
7. 議事	
(1) 塾生代表報告 [20221022-01-JSD]	塾生代表 山田健太
(2) 事務局報告 [20221022-02-JMK]	
i. 議事部報告	議事部長 大澤治香
ii. 広報部報告	事務局長 後藤美汐
iii. 財務部報告	事務局長 後藤美汐
iv. 総務政策部報告	総務政策部長 舟山純平
v. 事務局長報告	事務局長 後藤美汐
(3) 優勝準備委員会の交付金特別支出承認申請 [20221022-03-YJI]	優勝準備委員会 庶務 堤悠真
(4) 選挙管理委員会の2023年度塾生代表選挙開催報告 [20221022-04-SKN]	選挙管理委員会 委員長 藤村悠哉
(5) 選挙管理委員会の交付金特別支出承認申請 [20221022-05-SKN]	選挙管理委員会 委員長 藤村悠哉
(6) 文学部人間科学ゼミナール委員会の交代報告 [20221022-06-BNZ]	文学部人間科学ゼミナール委員会 代表 松崎香子 財務 吉永彩華
(7) 法学部政治学科ゼミナール委員会の交代報告 [20221022-07-HSZ]	法学部政治学科ゼミナール委員会 代表 渡邊夏蓮
(8) 矢上祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請 [20221022-08-YGM]	矢上祭実行委員会 財務 松下香穂
(9) 三田祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請 [20221022-09-MTI]	三田祭実行委員会 財務局長 佐藤のぞみ
(10) 全塾ゼミナール委員会の独自財源特別支出承認申請 [20221022-10-ZZI]	全塾ゼミナール委員会 財務 栗原歩美
(11) 卒業アルバム委員会の独自財源支出承認申請 [20221022-11-SAI]	卒業アルバム委員会 財務局長 岩切晴菜

項目	担当・議案提出者
(12) 卒業アルバム委員会の印刷会社に関する報告 [20221022-12-SAI]	卒業アルバム委員会 委員長 篤田侑樹
(13) 應援指導部の独自財源特別支出承認申請 [20221022-13-OES]	應援指導部 本部会計 中島由茉 吹奏楽団会計 宮宇地優花 チアリーディング部会計 前野あい 定演会計 根本泰成
(14) 應援指導部の交付金特別支出承認申請 [20221022-14-OES]	應援指導部 全塾会計 中島由茉
(15) 全塾協議会定例会の運営に関する議案 [20221022-15-OTR]	議員 東條克哉 議員 三河創太
(16) 財務講習会に関する議案 [20221022-16-OTR]	議員 東條克哉 議員 三河創太
(17) 塾生代表による 2021 年度全塾協議会決算の報告 [20221022-17-JSD]	塾生代表 山田健太
(18) 塾生代表による 2022 年度全塾協議会第一次補正予算 [20221022-18-JSD]	
(19) 塾生代表による全塾協議会規約および規則の変更に伴う議案 [20221022-19-JSD]	
(20) 塾生代表による全塾協議会の基本政策に関する議案 [20221022-20-JSD]	
(21) 塾生代表による全塾協議会の広報戦略に関する議案 [20221022-21-JSD]	
(22) 塾生代表による所属団体の団体規約等に関する議案 [20221022-22-JSD]	
8. 連絡事項	
(1) 次回全塾協議会の日程	議事部長 大澤治香
9. 閉会宣言	事務局長 後藤美汐

議決事項

議案識別子	提出者	議事名	可否
20221022-01-JSD	塾生代表	業務報告	採決なし
20221022-02-JMK	全塾協議会事務局	業務報告	採決なし
20221022-03-YJI	優勝準備委員会	交付金特別支出承認申請	可決
20221022-04-SKN	選挙管理委員会	2023年度塾生代表選挙開催報告	採決なし
20221022-05-SKN	選挙管理委員会	交付金特別支出承認申請	可決
20221022-06-BNZ	文学部人間科学ゼミナール委員会	交代報告	採決なし
20221022-07-HSZ	法学部政治学科ゼミナール委員会	交代報告	取り下げ
20221022-08-YGM	矢上祭実行委員会	独自財源特別支出承認申請	可決
20221022-09-MTI	三田祭実行委員会	独自財源特別支出承認申請	可決
20221022-10-ZZI	全塾ゼミナール委員会	独自財源特別支出承認申請	可決(修正)
20221022-11-SAI	卒業アルバム委員会	独自財源特別支出承認申請	可決
20221022-12-SAI	卒業アルバム委員会	印刷会社に関する報告	可決
20221022-13-OES	應援指導部	独自財源特別支出承認申請	可決(修正)
20221022-14-OES	應援指導部	交付金特別支出承認申請	可決
20221022-15-OTR	議員 東條克哉 議員 三河創太	全塾協議会定例会の運営に関する議案	保留
20221022-16-OTR	議員 東條克哉 議員 三河創太	財務講習会に関する議案	保留
20221022-17- JSD	塾生代表	2021年度全塾協議会決算の報告	採決なし
20221022-18- JSD	塾生代表	2022年度全塾協議会第一次補正予算	可決(修正)
20221022-19- JSD	塾生代表	全塾協議会規約及び規則の変更に伴う議案	採決なし
20221022-20- JSD	塾生代表	全塾協議会の基本政策に関する議案	可決
20221022-21-JSD	塾生代表	全塾協議会の広報戦略に関する議案	採決なし
20221022-22- JSD	塾生代表	所属団体の団体規約等に関する議案	可決

2023年8月10日 議事録作成

全塾協議会事務局 事務局長

後藤美汐

(署名)

全塾協議会規約第22条に基づき、事務局長の署名は省略する。

この議事録が正確であることを証する。

塾生代表

山田健太

(署名)

山田 健太

全塾協議会 議長

松尾和真

(署名)

2023年8月23日付で議事録を真正なものであると確認した。

議事詳細記録

1. 開会宣言

議事部長 大澤治香が開会を宣言した。

2. 塾生代表挨拶

塾生代表 山田健太が挨拶を行った。

3. 定足数確認

議事部長 大澤治香による点呼により、定足数を満たしたことが発表され、本会の成立が確認された。

4. 配布資料確認

議事部長 大澤治香が、既に配布された資料の確認を行なった。

5. 前回議事録の確認

議事部長 大澤治香が 2022 年度の全塾協議会定例会議事録を作成中であり、今年中に 2022 年度のもの確認を終える予定である旨を報告した。

6. 議長の指名

議事部長 大澤治香は、全塾協議会規約 第 10 条に基づき議長の選任方法を諮ったところ、満場一致を以って文化団体連盟三田本部常任委員会委員長 松尾和真が議長に選任された。

7. 議事

(1) 塾生代表からの業務報告

10 件ほどの面談や選挙管理委員会の予算調整、所属団体等の承認、ワークショップへの出席などを行った。大学の ICT から発表があった Google ドライブの制限と Webex の終了については、今後も大学と議論しながら、塾生への還元を考えていくつもりだと述べた。

学期はじめということもあり、キャンパスに戻れてよいという声もある一方で、ひょうらの飲食店などでトラブルも多発している。コロナの動向を含め、今後も塾生に対し注意をしていく必要があると述べた。

(2) 事務局からの業務報告

i. 議事部報告

議会の準備、運営を行ったことを報告した。また、名簿の作成や各種メール対応、決議書の作成も行ったと述べた。

ii. 広報部報告

業務の引継ぎとホームページの更新、今後のリニューアルについての検討を行ったことを報告した。また、今後の Twitter の利用方法についても検討したと述べた。

iii. 財務部報告

リーダーズキャンプの運営や二次監査の実施のほか、特別支出許可番号の発行、全塾協議会予算・決算の作成を行ったことを報告した。また、財務管理の手引き改定作業や交付金額の決定通知およびスライドの作成を今後進めていくと述べた。

iv. 総務政策部報告

特別委員会への人員拠出、性暴力対策ワークショップの調整、そして取材対応を行ったことを報告した。また、事務局内資料の整理や各種ツールの整備、規約の回収も行ったことを報告した。

v. 事務局長報告

各種書類の確認や規約・規則改正検討会議への出席、面談対応を行ったことを報告した。

(3) 優勝準備委員会の交付金特別支出承認申請

優勝準備委員会より交付金特別支出承認申請が上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥28,890	事前	レンタカー代	優勝パレードにおいて救護車として使用するハイエースのレンタル費用	2022年10月末
2	¥8,800	事前	駐車場代	パレード用にレンタルしたハイエースを駐車する駐車場代	2022年11月上旬
3	¥338	事前	ガソリン代	ハイエースをレンタルする際に支払うガソリン代	2022年11月上旬
4	¥2,310	事前	道路使用料	優勝パレードに際して警視庁に申請する道路使用許可料	2022年11月上旬
5	¥22,000	事前	贈答品費	優勝祝賀会において野球部に贈呈する記念花の購入費	2022年11月上旬
6	¥122,100	事前	輸送費	優勝パレードにおいて使用するオープンカーを三田キャンパスに輸送、及び回収する際に発生する輸送費	2022年11月上旬
7	¥203	事前	ガソリン代	オープンカーのガソリン代	2022年11月上旬

事務局長 後藤美汐より花束購入の個数について質問があり、優勝準備委員会庶務 堤悠真は個数は決まっておらず、店への依頼費用として払う代金である旨を説明した。また、塾生代表 山田健太よりオープンカーを三田まで運ぶ費用が12万円であることについて他の選択肢を検討したのかという質問があり、堤は検討しているパレードカーが自走できないものであり使用するにはトラックが必須である旨、そして自走できるパレードカーは別途費用が掛かるため、以前から付き合いのある値段が安い会社にした旨を伝えた。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、山田は本決議を承認した。

(4) 選挙管理委員会の2023年度塾生代表選挙開催報告

選挙管理委員会委員長 藤村悠哉より2023年度塾生代表選挙の開催報告があった。塾生代表 山田健太は全体に向けて選挙への協力を呼び掛けた。

(5) 選挙管理委員会の交付金特別支出承認申請

選挙管理委員会より交付金特別支出承認申請が上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥15,000	事前	電車・バス代	2023年度塾生代表選挙運営において、演説立ち会いやポスター掲示に際して委員の移動が必要なため。各委員が自身の所属キャンパスと異なるキャンパスに移動する際に支出。三田とSFCへ行く際の交通費。	2022年11月及び12月

選挙管理委員会委員長 藤村悠哉より立候補者3名が三田、SFCで1回ずつ演説すると仮定し、日吉からの交通費を計算したことが説明された。これに対し塾生代表 山田健太はできるだけ最小にするよう呼び掛けた。また選挙管理委員会委員 舟山純平より前年度に購入したバスの回数券を今年も使用する旨が述べられ、山田は毎年発足する委員会であることを踏まえ、回数券の紛失などに気を付けるよう伝えた。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、山田は本決議を承認した。

(6) 文学部人間科学ゼミナール委員会の交代報告

文学部人間科学ゼミナール委員会より交代承認申請が上程され、新代表に文学部人間科学専攻3年松崎香子、新財務に文学部人間科学専攻3年吉永彩華が就任したと報告された。松崎は「責任感を持ってやらせていただくのでよろしくお願いします」と述べ、吉永も「財務責任者として責任感を持ってやらせていただくのでよろしくお願いします」と述べた。

(7) 法学部政治学科ゼミナール委員会の交代報告

代表者不在につき、本議案は取り下げられた。

(8) 矢上祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請

矢上祭実行委員会より独自財源特別支出承認申請が上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥305,880	事後	室内ステージ有名人依頼費	矢上祭室内ステージ有名人企画のヨビノリたくみさんトークショー依頼費として	未定(2022年11月以降)
2	¥5,724	事後	お菓子	室内ステージ有名人出演者への差し入れとして	2022年10月下旬

矢上祭実行委員会財務 松下香穂より、1番項については人件費の額が確定したため再度申請した旨、

2 番項については百貨店の在庫不足によりブランド店で直接購入した旨が説明された。塾生代表 山田健太は、1 番項に含まれる交通費について矢上祭実行委員会内で上限を定めているか尋ね、松下は特に定めておらず、今後検討したいと述べた。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、山田は本決議を承認した。

(9) 三田祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請

三田祭実行委員会より独自財源特別支出承認申請が上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥550,000	事前	レンタカー代・ 駐車場代・ガソ リン代	三田祭前～三田祭後に荷物の運搬等を行うた めにレンタカーを借りる必要があるため。	2022 年 11 月
2	¥20,500	事前	クラッカー代	三田祭本部企画「開幕祭 2022」にて演出の一 環として使用するため。	2022 年 11 月 上旬
3	¥80,000	事前	レンタカー代	三田祭期間中音響サービスが機材の運搬にレ ンタカーを使用するため。	2022 年 11 月

三田祭実行委員会財務局長 佐藤のぞみより 1 番項のレンタカーは 2 台の予定である旨、3 番項について昨年度は駐車場代を申請していたが、所有していた車を売却したため今年度はレンタカー代を申請した旨が説明された。また 2 番項について佐藤は、現在協賛を探しており、協賛が決まればこの金額は不要となると説明した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

(10) 全塾ゼミナール委員会の独自財源特別支出承認申請

全塾ゼミナール委員会より独自財源特別支出承認申請が上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥1,500	事前	お弁当代	四学部合同講演会の登壇者へのお弁当代	2022 年 11 月半ば
2	¥960	事前	お茶代	四学部合同講演会の講演関係者のお茶代	2022 年 11 月半ば
3	¥5,500	事前	花束代	四学部合同講演会の登壇者へのお茶代	2022 年 11 月半ば
4	¥3,000	事前	お土産代	四学部合同講演会の登壇者へのお土産代	2022 年 11 月半ば
5	¥1,231	事後	お土産代	業界講演会の登壇者へのお土産代	2022 年 10 月 14 日

全塾ゼミナール委員会財務 栗原歩美より、講演関係者はスタッフなどを含み、昨年は 8 人いたという

ことでこれを上限に設定した旨、5 番項は概算で計算していたが超過してしまったため事後申請となった旨が説明された。塾生代表 山田健太は 1 番項のお弁当代について何を買うかなどが決まっているかを尋ね、栗原はお弁当に関しては決まっておらず、お土産は 2100 円としたと説明した。山田は各項目について、なるべく少なくするよう努力してほしいと述べた

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、山田は本決議を承認した。

(11) 卒業アルバム委員会の独自財源特別支出承認申請

卒業アルバム委員会より独自財源特別支出承認申請が上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥64,800	事前	人件費	ゼミ撮影・個人撮影のため	2022 年 11 月後半～12 月前半
2	¥21,600	事前	電車代	ゼミ撮影・個人撮影のため	2022 年 11 月後半～12 月前半
3	¥16,800	事前	昼食代	ゼミ撮影・個人撮影のため	2022 年 11 月後半～12 月前半
4	¥712	事前	電車代	柔道早慶戦撮影のため	2022 年 11 月前半
5	¥600	事前	昼食代	柔道早慶戦撮影のため	2022 年 11 月前半
6	¥2,668	事前	電車代	ラグビー早慶戦撮影のため	2022 年 11 月後半

卒業アルバム委員会財務局長 岩切晴菜は、1 番項について個人撮影は 1 時間当たり 600 円×6 時間を 2 人で 3 日間、ゼミ撮影は 1 時間あたり 600 円×4 時間を 6 人で 3 日間行う予定であると説明した。また、2 番項については具体的な人員が決定していないことから最大値で計算していること、3 番項については委員一人当たり 600 円×8 人が 3 日間と、カメラマンの分の 800 円が 3 日間の合計であると説明した。個人撮影は業者が、ゼミ撮影は塾生が行うことについて、卒業アルバム委員会委員長 篤田侑樹は個人撮影にはライト等の設備が必要であるため高度な技術を持っている業者に依頼していると述べ、塾生代表 山田健太は卒業アルバム委員会が何年も続く団体であることを踏まえ、今後機材の購入も視野に入れて検討してほしいと述べた。また、昼食費について篤田は昨年までは 1000 円だったが経費削減で委員は 600 円としたこと、カメラマンには 600 円ではお願いできないので 800 円としたことを説明し、その内容としてはコンビニの商品を前提としていると述べた。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、山田は本決議を承認した。

(12) 卒業アルバム委員会の印刷会社に関する報告

卒業アルバム委員会委員長 篤田侑樹は、卒業アルバムの印刷会社の検討のため大日本印刷と図書印刷に予算算出を依頼し、値段に関して大幅な値下げは不可能という回答を得たと伝えた。塾生代表 山田健太は冊数がいつ決定するのかを尋ね、篤田は購入申し込みが夏休みと 11 月～12 月の 2 回あり、その合

計で決まる旨を説明した。山田は可能な限りコストダウンをしてほしいと伝え、篤田はコストを削減しつつ発注数を増やせるよう努力すると述べた。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、山田は本決議を承認した。

(13) 應援指導部の独自財源特別支出承認申請

應援指導部本部会計 中島由菜より独自財源特別支出承認申請が上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥17,520	事前	ホテル代	北陸連合三田会に参加する際の宿泊費として	2022年10月後半
2	¥114,840	事前	電車代	北陸連合三田会への交通費として	2022年10月後半

應援指導部 宮宇地優花は、1番項は全国旅行支援を適用し最安値で考えている旨、2番項は東京駅からの新幹線代等である旨を説明した。塾生代表 山田健太より北陸連合三田会から交通費はもらえるのかと質問があり、宮宇地は東京駅からの新幹線の分を依頼費とまとめてもらう予定であること、この際應援指導部の会計を経由して対応することを説明した。

應援指導部吹奏楽団会計 宮宇地優花より独自財源特別支出承認申請が上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥648	事後	塩分タブレット代	各種活動にて使用する塩分タブレット代として	2022年9月
2	¥200,000	事前	部員への渉外活動還元金	部員への渉外活動の還元金代として	2022年12月

宮宇地は1番項について、応援活動と暑い中での練習のために9月に購入したこと、事前申請を忘れていたことを説明した。

應援指導部チアリーディング部会計 前野あいより独自財源特別支出承認申請が上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥250,900	事前	10月分コーチ代	技術向上、及び安全の為にテクニカルコーチ代として	2022年11月
2	¥30,000	事後	熱中症対策代	部活動中の熱中症対策の為に飲食代として	2022年1月～12月

前野は2番項について、一回の活動で氷1～2袋、スポーツドリンク3～4本を使用する予定であると

説明した。スポーツドリンクを毎回試合の当日に購入していることについて、山田は氷も購入するのであれば必ずしも冷えたものでなくてもよいのではないかと指摘し、腐るものでもないため事前に多めに買っておくことを提案した。これについて前野は検討すると述べた。また、2番項は1月に行った年間分の申請額を超えそうになったことで提出されたため、事後申請として処理された。

應援指導部定演会計 根本泰成より独自財源特別支出承認申請が上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥84,000	事前	食事代	一、定期演奏会当日の関係者へ食事を用意するため	2022年12月初旬
2	¥35,000	事前	エキストラ代	定期演奏会の司会者及びエキストラ出演料をお支払いするため	2022年12月初旬
3	¥10,000	事前	お花代	定期演奏会関係業者にお渡しするため	2022年12月初旬
4	¥60,000	事前	カメラマンの人件費代	定期演奏会当日の写真撮影代をお支払いするため	2022年12月初旬
5	¥230,000	事前	写真DVD制作代	定期演奏会DVD制作費を一時的に定演会計にて賄うため	2022年12月初旬
6	¥2,240,000	事前	DVD制作代	定期演奏会DVD制作費を一時的に定演会計にて賄うため	2022年12月初旬

根本は3番項について5000円×2束の予定であること、5番項について一人あたり2000円で購入希望者文を考えていることを説明した。山田よりエキストラにはどのような人を呼ぶのかと質問があり、根本は司会者以外はOBOGに声をかけ、演奏のサポート等をしてもらう予定である旨を説明した。

全塾協議会はこれらを全会一致で可決し、山田は本決議を承認した。

(14) 應援指導部の交付金特別支出承認申請

應援指導部より交付金特別支出承認申請が上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥29,310	事前	フェイスシール代	東京六大学野球秋季リーグ戦慶早戦にて観客に配布するフェイスシール代	2022年10月後半
2	¥37,400	事後	レンタカー代	東京六大学野球秋季リーグ戦における器材運搬のためのレンタカー代	2022年10月中旬

1番項について、塾生代表 山田健太はフェイスシール代を出すのは構わないが、効果があったかどうかを検討してほしいと伝えた。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、山田は本決議を承認した。

(15) 議員 東條克哉・議員 三河創太の全塾協議会定例会の運営に関する議案

議員 東條克哉・議員 三河創太より全塾協議会定例会の運営に関して、議案提出者の時間的拘束が長時間であることを改善していきたいとの提案がなされた。三河は議案についてのタイムテーブルを作成し議案提出者はそのタイムテーブルの時間に入れば出席したものとみなすことを提案し、具体的には交代を想定していると述べた。

これに対し福利厚生機関本部代表 松尾和真は賛成であると述べたうえで、タイムテーブルがあっても審議の時間が伸びてしまうという問題があることを指摘した。四谷自治会会長 藤村悠哉も交代であればよいが特別支出でタイムテーブルを使用するのは厳しいのではないかと述べ、他の議案が出てくる可能性についても言及した。また、芝学友会会長 横山さくらは柔軟性を持たせないと破綻してしまうと指摘し、大枠のタイムスケジュールを進めることを提案した。

塾生代表 山田健太は交代報告について、周知効果なども踏まえると Slack やホームページで行う方がよいのではないかと指摘し、今後の在り方を検討すると述べた。タイムテーブルに関しては、作るとしたら議長に権限があること、その際事務局が草案を作成し議長が承認するという形となる可能性もあることが確認された。

議決は保留となり、タイムテーブルの作成とともに交代の方向性変更についても今後検討を進めるとした。

(16) 議員 東條克哉・議員 三河創太の財務講習会に関する議案

議員 東條克哉・議員 三河創太より財務講習会に関して、新旧財務責任者に加え新団体責任者の出席もしくは講習会の録画等の視聴確認書類の提出を義務とする案が示された。財務講習会について事務局長 後藤美汐は、講習会の際に新財務責任者が決まっていない団体もあり、その場合は動画を渡す等の対応をしていると説明した。塾生代表 山田健太は財務講習会をオンラインではなくオンデマンド形式にする方法もあるのではないかと述べ、これに対し後藤は会計年度ごとに内容に変更があることなどをふまえて行っている旨を説明した。また、山田は財務講習会をふまえたテスト等を実施することを提案し、その内容もオンデマンドの財務講習会とともに検討していくとした。

議決は保留となり、来月以降また検討する旨が確認された。

(17) 塾生代表の 2021 年度全塾協議会決算の報告

塾生代表 山田健太より 2021 年度慶應義塾大学自治会費決算報告書が上程された。山田は特筆すべき事項として返還関連や繰越金について触れ、質問があれば塾生代表及び事務局へ尋ねるよう述べた。

(18) 塾生代表の 2022 年度全塾協議会第一次補正予算

塾生代表 山田健太は、選挙管理委員会の交付金申請額を 250 万円から 251 万円に増額した旨を説明した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、山田は本決議を承認した。

(19) 塾生代表の全塾協議会規約および規則の変更に伴う議案

塾生代表 山田健太は、全塾協議会規約および規則の変更のため4回の討論会と塾生に向けた説明会を開催したことを報告した。山田は、議員については今後信任制としたいが本年度選挙に関しては従来通り行う予定であること、そして選管について委員会内で議会の承認なく執行例をもとに規約・規則を定めてよいと決めたことも説明した。また、山田は今後の検討会に関して議員と日程調整したい旨と議員内で規約・規則ごとに担当を設けたい旨を述べ、これを受けて担当は以下のように割り振られた。

全塾協議会規約	全体
全塾協議会事務局規則	東條（全国慶應学生会連盟）
全塾協議会監査規則	菊池（体育会本部）
全塾協議会財務会計規則	藤村（四谷自治会）
全塾協議会処分規則	三河（全塾ゼミナール委員会）
全塾協議会新規事業助成制度施行規則	松尾（文化団体連盟）
全塾協議会選挙規則	藤村（四谷自治会）
全塾協議会登記規則	横山（芝学友会）
全塾協議会特別委員会規則	松尾（福利厚生機関本部）
全塾協議会情報管理規則	三河（全塾ゼミナール委員会）
全塾協議会仮加盟規則	菊池（体育会本部）

(20) 塾生代表の全塾協議会の基本政策に関する議案

塾生代表 山田健太より全塾協議会の基本政策に関する議案が上程された。まず議会運営の「Zoom」利用に関して、Webexの使用が年度末までであることを踏まえたものだと説明し、Webexと同様にZoomに関して慶應生の権限を付与しなければならないところが懸念点だと述べた。

議案の提出にSlackを利用することに関して、編集ができてしまうところが懸念点であることから、削除権限を消す、編集権限に時間制限を設ける等の検討をすると述べた。Slackについて全塾ゼミナール委員会委員長 三河創太はメールではなくSlackに一本化するかと尋ね、山田は移行期には両立するが、基本的には一本化していく方針だと述べた。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、山田は本決議を承認した。

(21) 塾生代表の全塾協議会の広報戦略に関する議案

塾生代表 山田健太は、執行機関として今後どのように情報発信していくかが塾生からの信頼につながると述べ、情報発信の方法について議員に意見を求めた。現在Twitterにおける発信がほとんどないことを受け、福利厚生機関本部代表 松尾和真はInstagramでの広報を提案し、体育会本部主幹代理 内田陸斗・全塾ゼミナール委員会委員長 三河創太もこれに賛同した。山田のInstagramに何を掲載すべきかという問いに対し松尾は議会の写真を提案し、三河は議会は公開されているとはいえあまり知られていないため、知ってもらうことが大切だと述べた。四谷自治会会長 藤村悠哉、文化団体連盟三田本部常任委員会委員長 松尾和真もこれに賛同し、山田は新しいツールとしてはInstagramを、内容としては三河の提案したじむログや所属団体紹介などを検討すると述べた。

(22) 塾生代表の所属団体の団体規約等に関する議案

塾生代表 山田健太は他の団体の参考にもなるため、所属団体の規約等をホームページで公開したいと述べた。これについて事務局長 後藤美汐は、全塾協議会規約 第 41 条に、所属団体は規約規則を定めそれに基づいて運用しなければならない、変更した場合には告知義務があると定められていることを補足した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、山田は本決議を承認した。

8. 連絡事項

(1) 次回全塾協議会の日程

塾生代表 山田健太は 11 月 19 日（土）に開催したいと述べ、事務局長 後藤美汐は教室が取れるか確認し連絡すると述べた。

9. 閉会宣言

事務局長 後藤美汐が閉会を宣言し、17:38 に閉会した。